

医王病院ニュース

患者さん一人ひとりに寄り添い、心のふれあいを大切にし信頼される医療を目指します。



兼六園(金沢市)

迎春

冬号
第56号

令和3年1月22日発行

新年挨拶

秋風にのって聞こえてきた音色の先には・・・🎵

第25回日本難病看護学会学術集会に参加して

第74回国立病院総合医学会に参加して

お家で体操！(コロナ禍の中体をしっかり動かしましょう)

石川県立医王特別支援学校

外来担当表、病院案内図

新年挨拶

院長 駒井 清暢

皆さまに2021年最初のご挨拶を申し上げます。

このお正月はどのように迎え、どのように過ごされたでしょうか。昨年からの新型コロナウイルス感染は収まる気配もなく、まだまだ用心の日々が続きそうですし、いわゆる“新しい生活スタイル”が定着して行く一年になるように感じます。医王病院も感染症対策チームを中心に私たちのできることを着実にいき、患者さんやご家族に安心して療養生活を送っていただけるよう工夫を重ねていますので、本年もどうかよろしく願いいたします。

さて医王病院と職員にとっても、昨年からの新型コロナ感染症対策・対応のために大きな変化が次々押し寄せ、新年に入ってからまだまだ続いています。その中のひとつを紹介しますと、リモート会議やWeb形式の講演・学会などの新しい会議のありさまではないかと思えます。実は新型コロナ感染症流行前から、国立病院機構(NHO)には全国のNHO所属病院を結ぶテレビ会議システム導入計画があり、これを前倒しして各施設に昨年配備し、同時に各職員の使う端末機器にリモート会議アプリケーションを導入した結果、これまで会議開催地へ赴いていた出張が激減したのです。例えば東京都目黒区にある国立病院機構本部や名古屋市中区にある国立病院機構東海北陸グループまで出向いて参加していた会議に、それぞれの病院の一室、あるいは各々の職員の席から参加するようになったのです。同じように職員が発表や学習のために参加していた学会や研修会もほとんどがリモート参加に変化しました。おそらくこれらは大きな変化の始まりで、今年はさらに進化、そして深化していくのではないのでしょうか。

2021年はうし年で、干支(十干十二支)で言うところの辛丑(かのと・うし)にあたります。辛丑は痛みを伴う終わり新しいことの芽吹きがあるとされ、まさに私たちがただ中にいる今の状況をうまく言い当てているのではないかと感じています。

皆様にとって2021年が実り多いものになるよう祈念してこの稿を終えます。



リモートでの職員向け年頭あいさつより

秋風によって聞こえてきた音色の先には・・・🎸

児童指導員 浅野 美菜

2020年11月中旬、外には心地よい秋風が吹き、太陽も顔を出していました。

せっかくなので患者さんと一緒に屋上へ散歩に行くことに！屋上の扉を開けると、秋風によってギターの音色と楽しそうな歌声が聞こえてきました。保育士がギターを奏でながら「夢をかなえてドラえもん」や「勇気100%」などを患者さんと一緒に歌っており、8病棟の患者さんと共に仲間に入れてもらうことに。保育士が奏でるギターの音色を聞いて、微笑んでいる患者さんや、体全体で「楽しい！」とアピールする患者さん、じっと歌に聞き入る患者さん、歌に合わせて体を揺らしながら聞いている患者さんの姿が見られました。絶好のお散歩日和、そしてギターの音色と楽しそうな雰囲気につられ、気が付くと屋上には病棟の垣根を越えた多くの患者さんやスタッフが距離をとりながら集まっていました。

2020年は新型コロナウイルスにより、多くの行事等が自粛となりました。患者さんにとって例年とは異なり、楽しい思い出が少なかったかもしれません。そのような状況の中でも、この数十分は偶然その場に参加することができた患者さんにとって、素敵な思い出の時間になったのではないかと思います。

今後も感染対策をしながらも、患者さんの心が温まり笑顔が増えるような時間を提供できるよう、病院全体で協力し実践していきたいです。



第25回日本難病看護学会学術集会に参加して

第6病棟 副看護師長 谷内 好美



2020年11月に第25回日本難病看護学会学術集会に参加しました。毎年、難病看護に携わる他病院の看護師と交流ができ悩みの共有や情報交換などをしていましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb配信での開催となりました。他病院の看護師と交流ができな

いさみしさは感じましたが、当院に在籍している日本難病看護学会認定難病看護師、院内認定神経難病看護師、院内認定筋ジストロフィー看護師、特定看護師、訪問看護師などでソーシャルディスタンスをとりながら、院内からweb参加させていただくことができました。

皆でディスカッションも交えながら新たな学びを共有したり、当院の患者さんと看護師の姿を思い浮かべながらいろいろと考えるよい機会となりました。さらに、オンデマンド配信もあり当日聴講できなかった講演を後日聴講することができ、加えて何度も聴講できたことはweb配信の良いところだと感じました。すべてが難病に特化したテーマで様々な発表がありましたが、その中で患者さんやご家族の講演を聴講させていただき、患者さんやそのご家族の思いを大切にしていきたいと改めて感じました。

北陸地方における神経難病基幹病院である医王病院の神経難病看護に携わる看護師として、さらに専門的で質の高い看護を提供できるように、学んだことを日々の看護に活かしていきたいです。



第74回国立病院総合医学会に参加して

医療安全管理係長 鷲尾美智代



今回初めて、オンライン形式の国立病院総合医学会にポスター発表で参加しました。対面での口頭発表ができないため、通年よりさらに「紙面で伝えることができるか」を考える良い機会となりました。どれだけの方に閲覧していただけるのか、という不安の中にありましたが、開催後間もなくチャットで質問があり嬉しい反面、返信が上手く伝わるか緊張しました。顔の見えない方へ思いを伝え、ご意見を頂き共感できたことは貴重な体験でした。

第74回国立病院総合医学会 演題登録

	演者	演題
1	3病棟看護師 吉永 香湖	延命措置を望まない患者への退院支援
2	5病棟 療養介護専門員 西川 和志	筋ジストロフィー病棟でストレッチャー移乗をより安全にするための取り組み
3	理学療法士 岡田 侑大	デュシャンヌ型筋ジストロフィー患者（DMD）の座位保持装置付き電動車いす作成に難渋した一症例
4	主任検査技師 中西 香	当院における尿路感染に起因する敗血症
5	主任臨床心理士 多田 淑央	心理検査の情報提供書を介した学校との連携を考える（Ⅱ）
6	医療安全管理係長 鷲尾美智代	「人工呼吸器の電源繋ぎ忘れ」発生状況と対策に関する共同研究～セーフティネット系病院の調査結果から～
7	脳神経内科医長 本崎 裕子	ハンチントン病のわが国における分布及び当施設経験症例について
8	第4診療部長 丸箸 圭子	重症心身障害児（者）の長期入院の動向変化
9	第3診療部長 石田 千穂	連続性・対称性に進展し、広範囲な白質壊死を来した視神経脊髄炎
10	副院長 大野 一郎	小児期に顕著化し中長期に観察できている緘黙4例の支援経過
11	病院長 駒井 清暢	筋強直性ジストロフィー剖検例における直接死因分析

お家で体操！

(コロナ禍の中体をしっかり動かしましょう)

理学療法士長 桐崎 弘樹

早いもので、新型コロナがいまだに猛威を振るう中、早1年が過ぎようとしています。厚生労働省をはじめ全国の自治体、市町村では生活の中で外出や運動する機会が減っていることを懸念し、様々な対策を講じていますがその中の一つに家庭内での運動を推奨しています。

特に**からだ**が「なまる」ってどういうこと？ 漢字で書くと **からだ**が「鈍る」

鈍は刃物の切れ味が悪いさまを表します。からだの機能がにぶくなる、体力が低下する、衰えるを意味します。家でゴロゴロするような、運動不足の生活を続けるとどうなるでしょうか？ 高齢の方は、運動量が減ってお腹がすかなくなる → 食欲落ちる → 栄養不足になるということも…

※ 2週間の運動不足を取り戻すには、 3倍の6週間かかるといわれています。

そこで、今回は日本整形外科学会が推奨するロコモ体操を紹介します

ロコモ トレーニング



- 座位で膝の曲げ伸ばし
(片足を伸ばし10秒停止
します)
- 片足立ち
(左右交互に1分間ずつ
行います)
- スクワット
(膝を軽く曲げて腰を落
とし、膝を伸ばす
10回繰り返す)

このような運動を無理せず1～3セット行いましょう

＜学校行事における新型コロナウイルス感染症対応について＞

今後の状況によって行事予定の変更や中止もあり得ますので、毎月の「学校だより」・学校HPの行事予定を見て確認してください。

＜医王特別支援学校の様子＞

教育ウィーク講演会

11月6日、医王病院副院長の大野一郎先生をお迎えして校内研修会を行いました。医王病院に入院している児童生徒の理解と対応について、児童生徒の心理状態、回復や予後等について、専門的なお話をうかがうことができました。講演会後の質疑応答では、授業で扱う教材の配慮事項などを具体的に確認でき、たいへん参考になりました。

第2回公開校内研修会

11月13日(金)に、国立特別支援教育総合研究所の土屋忠之先生と、オンラインでつないで研修会を行いました。病弱の児童生徒への支援・配慮について、外部からも15名の参加をいただき、また小松みどり分校ともつないで、支援者としての児童生徒への接し方や研究所で開発された児童生徒アセスメント「連続性のある多相的多階層支援Co-MaMe」についての説明など、参加者の参考になるお話をさせていただきました。

【小中高】 選挙出前講座

12月10日(木)に、高等部対象の選挙出前講座を行いました。石川県と金沢市の選挙管理委員会から2名をお迎えして、選挙の大切さや、選挙方法の説明を受けました。また、架空の候補者の公約から、どちらの候補者が良いか考えて投票を行いました。

模擬投票は、実際の選挙でも使用される投票箱や記載台を使用し、投票開始や投票終了による投票箱の確認などもでき、生徒にとって大変貴重な体験となりました。



【病棟訪問教育】 冬のお楽しみ会

12月第2週に「冬のお楽しみ会」を行いました。校長先生サンタが児童生徒たちにプレゼントを持ってきてくれました。

ライトでピカピカの素敵なツリーや、児童生徒たちの赤い帽子やトナカイカチューシャも気分を盛り上げました。恒例の、校長先生、教頭先生、病棟訪問教育の先生方が歌って踊った『クリスマスクリスマス』の動画を見ながら、みんなで演奏したり、踊ったりしました。

お待ちかねの、クリスマスカードは友だちの手作り！サンタさんからのプレゼントと一緒に渡されました。



行事や日常の授業の様子、自然に囲まれた校舎の様子など、ここでは紹介しきれなかったことがたくさんあります。学校ホームページで紹介しています。是非ご覧ください。

「石川県立医王特別支援学校HP」は、・・・
<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iouxx>
 パソコン、携帯電話等からご覧いただけます。



～ 外来診察のご案内 ～

【診察時間】

午前 診察受付/午前8:40～11:30
診察時間/午前9:00～12:00

午後 診察受付/午後3:00～4:30
(小児科のみ) 診察時間/午後3:00～5:00

(予防接種をご希望の場合は、午前中及び15時～16時に受診してください)

【休診日】土曜・日曜、祝日

●小児科外来担当

	診療科	月	火	水	木	金
午前	一般	中村	井上	脇坂	丸箸	大野
午後	一般	中農	吉田	加藤	山田	山田

●内科外来担当

	診療科	月	火	水	木	金
午前	一般内科	高橋 本崎 林	田上	南川	高橋 本崎 南川	田上
	脳神経内科	南川	駒井 本崎	石田 高橋	駒井 林	石田 林
	呼吸器内科		田上			田上

●皮膚科

	診療科	月	火	水	木	金
午前	皮膚科	木田	木田	木田	木田	木田

●専門外来（要予約）

<小児心身症> 大野・中村

<言語/発達> 中村・脇坂・加藤

<神経/てんかん> 脇坂

<重症心身障害児> 丸箸

<筋ジストロフィー> 大野・脇坂

<肥満> 山田・中農

～ 患者さんの権利と義務 ～

患者さんは誰でも人間としての尊厳を大切にされ、医療を受ける権利を有します。また、医療は患者さんと病院職員が、お互いの信頼関係に基づき共に作り上げていくものです。したがって患者さんには医療に積極的に参加していただくことが必要です。

当院はこのような考えに基づき、下記の「患者さんの権利」を尊重して医療を提供いたします。また患者さんは「患者さんの義務」を果たされるようお願い致します。

患者さんの権利

1. 患者さんは良質な医療を公平に受ける権利を有します
2. 患者さんは病気に関する情報や検査・治療についての説明を聞き、自分の受ける医療を選択できます
3. 患者さんは個人情報保護される権利を有します
4. 患者さんはいつでもカルテ開示を求める権利を有します
5. 患者さんはいつでもセカンドオピニオンを求める権利を有します

患者さんの義務

1. 患者さんには病院の諸規則を守る義務があります
2. 患者さんには自ら病気を治そうと努力し、また病気に関し病院職員の指示を守る義務があります
3. 患者さんには他の患者さんの治療や検査、快適な療養生活に支障を与えないように配慮していただく義務があります
4. 患者さんには当院での入院治療が必要でなくなった時には退院頂く義務があります
5. 患者さんには医療費の外、利用契約に基づく一部負担金などを支払う義務があります

医師および医療従事者の権利

医師および医療従事者は、自らの良心や医療倫理に相反することに対して、患者さんからの要求があっても拒否する権利があります

職員募集

詳しくは病院ホームページまたは管理課 庶務班長までお気軽にお問合せ下さい



独立行政法人
国立病院機構 **医王病院**
北陸脳神経筋疾患センター

●交通アクセス

- ・JR金沢駅よりJRバス(福光行、田ノ島行、中尾行)で30分、医王病院前下車
- ・IR森本駅より徒歩15分 ・北陸自動車道 森本ICより車で5分 ・山側環状線より車で5分

〒920-0192 金沢市若出町二73-1 TEL.076-258-1180 FAX.076-258-6719 <https://iou.hosp.go.jp/>

■発行者 医王病院 ■発行人 駒井清暢 ■発行日 令和3年1月22日 ■印刷所 株式会社ハクイ印刷

この広報は高精細340線で印刷したものです。